



運用報告書(全体版) 第13期(2021年9月1日~2022年8月31日)

**バンガード®・スコッツデール・ファンズ -
バンガード・米国モーゲージ担保証券インデックス・ファンド**
Vanguard Scottsdale Funds -
Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund

米ドル建/オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETF クラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・スコッツデール・ファンズ - バンガード・米国モーゲージ担保証券インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第13期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

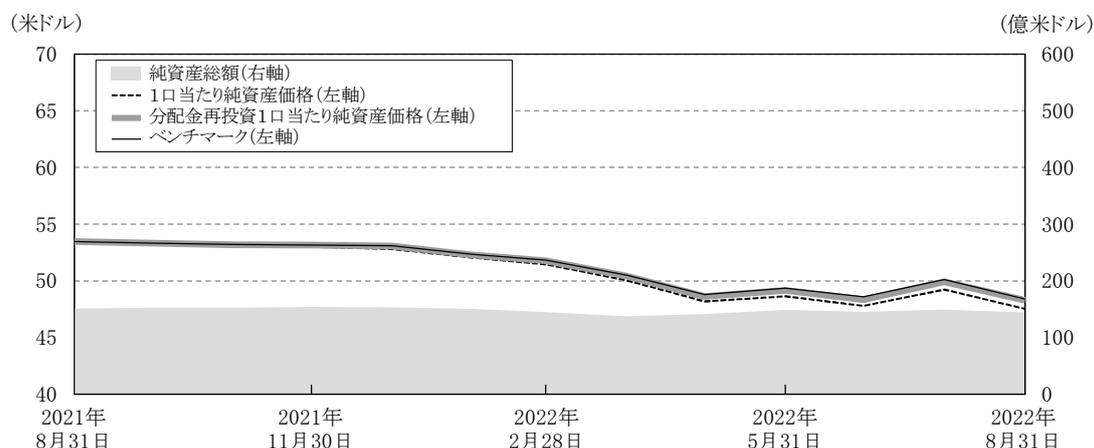
ファンド形態	米ドル建/オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、市場加重型の米国モーゲージ担保証券インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、ブルームバーグ米国MBS浮動調整インデックス(Bloomberg U.S. MBS Float Adjusted Index)のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。本インデックスは、連邦政府抵当金庫(GNMA)、連邦住宅抵当金庫(FNMA)および連邦住宅金融抵当金庫(FHLMC)により発行された米国政府機関モーゲージ担保パススルー証券をカバーします。本インデックスに含まれるためには、プール全体として10億米ドル以上の発行残高が必要であり、1年以上の加重平均満期が必要であります。 ファンドは、主なリスク要因およびその他の特徴という観点から、全体として完全なインデックスに近似する範囲の証券を保有するという、インデックスのサンプリングにより投資を行います。ファンドの全ての投資対象は、サンプリング過程を通じて選択され、通常、ファンドの資産の少なくとも80%がインデックスに含まれる債券に投資されます。ファンドは、インデックスのものと一致するドル加重平均満期(dollar-weighted average maturity)を維持します。2022年8月31日現在、ドル加重平均満期は7.5年でした。

投資制限	<p>ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。</p> <p>(i) 借入れ ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会（SEC）もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 同一業種への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(iv) 貸付け ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(v) 不動産 ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが（1）不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または（2）不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(vi) 優先証券 ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(vii) 引受け ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国1933年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、各ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
分配方針	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得（利息から費用を控除した額）および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。ファンドは、時に、キャピタルリターン（元本の払戻し）として取り扱われる分配を行うこともあります。インカム分配は通常毎月宣言され支払われます。キャピタル・ゲインの分配は通常毎年12月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、ブルームバーグ米国MBS浮動調整インデックスです。
- (注5) ベンチマークは、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国モーゲージ担保証証券インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー: VMBS)は、「バンガード・米国モーゲージ担保証証券ETF」と称することがあります。また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF受益証券」と表記する場合があります。

2021年8月31日から2022年8月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	53.47 米ドル	47.53 米ドル	0.787 米ドル	0.000 米ドル

2022年8月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドルに対する 最終価格
ファンド 純資産価格	-9.71%	-0.06%	0.92%	10,964 米ドル
ファンド 市場価格	-9.72	-0.06	0.92	10,960
ベンチマーク	-9.46	0.09	1.04	11,094
ブルームバーグ米 国総合浮動調整指 数	-11.65	0.54	1.36	11,452

(注) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間午後 4 時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2021年9月1日～2022年8月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
2021年9月1日	53.45	0.0526 0.10%	-0.16
2021年10月1日	53.36	0.0441 0.08%	-0.05
2021年11月1日	53.12	0.0482 0.09%	-0.19
2021年12月1日	52.95	0.0496 0.09%	-0.12
2021年12月23日	52.77	0.0535 0.10%	-0.13
2022年2月1日	51.93	0.0591 0.11%	-0.78
2022年3月1日	51.63	0.0691 0.13%	-0.23
2022年4月1日	49.75	0.0744 0.15%	-1.81
2022年5月2日	47.81	0.0685 0.14%	-1.87
2022年6月1日	48.31	0.0805 0.17%	0.58
2022年7月1日	47.94	0.0909 0.19%	-0.28
2022年8月1日	49.25	0.0960 0.19%	1.41

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3) 2021年9月1日の直前の分配落日(2021年8月2日)における1口当たり純資産価格は、53.66米ドルでした。

③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2022年8月31日に終了した12か月において、Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fundのリターンは、インスティテューショナル受益証券-9.70%、ETF受益証券-9.71%(純資産価格ベース)およびアドミラル受益証券-9.72%でした。
- ブルームバーグ米国MBS浮動調整インデックス(当ファンドの費用負担のないベンチマーク)の当期のリターンは、-9.46%でした。これに対して、ブルームバーグ米国政府浮動調整インデックスでみた米国政府債券市場のリターンは、-10.70%でした。
- 当期の投資環境は、混迷の度合いを一段と深めました。ロシアによるウクライナ侵攻の結果、エネルギーや食品価格の上昇などによって牽引され、インフレ率が過去数十年ぶりの高水準に達したことをうけて、センチメントは悪化しました。米連邦準備制度理事会は利上げを実施し、このため借入コストが上昇し、リセッションに対する懸念が台頭しました。
- 指標となる10年物米国債の利回りは、当期中1.31%から3.19%へと大幅に上昇しました。モーゲージ・バック証券は、米国債と社債の両方を上回りました。
- 30年物固定金利住宅ローンの平均利息は、2021年8月31日に終了した1週間の2.87%から、2022年8月31日に終了した1週間の5.55%に上昇しました。

* 上記の記述は、Vanguard Mortgage-Backed Securities Index FundのETFクラス受益証券を含むすべてのクラス受益証券についてのものです。

(2) 今後の運用方針

ファンドは、市場加重型の米国モーゲージ担保証証券インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3) 費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.03%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2022年12月21日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2022年8月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計0.04%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.04%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第4会計年度末 (2013年8月末日)	417	57,809	50.85	7,049
第5会計年度末 (2014年8月末日)	542	75,137	52.65	7,299
第6会計年度末 (2015年8月末日)	1,451	201,152	53.05	7,354
第7会計年度末 (2016年8月末日)	2,837	393,293	53.79	7,457
第8会計年度末 (2017年8月末日)	4,252	589,455	53.00	7,347
第9会計年度末 (2018年8月末日)	7,193	997,166	51.38	7,123
第10会計年度末 (2019年8月末日)	10,316	1,430,107	53.26	7,383
第11会計年度末 (2020年8月末日)	11,643	1,614,069	54.36	7,536
第12会計年度末 (2021年8月末日)	15,055	2,087,075	53.47	7,413
第13会計年度末 (2022年8月末日)	14,405	1,996,965	47.53	6,589

(注1) 米ドルの円貨換算は、2022年8月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=138.63円)によります。

(注2) ETF受益証券の設定日は、2009年11月19日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第4会計年度	0.548	76
第5会計年度	0.828	115
第6会計年度	0.902	125
第7会計年度	1.195	166
第8会計年度	1.167	162
第9会計年度	1.262	175
第10会計年度	1.543	214
第11会計年度	1.243	172
第12会計年度	0.703	97
第13会計年度	0.787	109

③ 投資資産(2022年8月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

(2022年8月末日)

	千米ドル	日本円(百万円)
総資産額 (Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund 全体)	16,302,937	2,260,076
総負債額 (Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund 全体)	499,838	69,293
純資産価額(ファンド)	14,405,327	1,997,010
発行済み受益証券総数(ファンド)	303,050,602	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$47.53	¥6,589

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Scottsdale Funds 受託者理事会および Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund 受益者各位

財務諸表に対する意見

私どもは、添付の Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund (Vanguard Scottsdale Funds を構成するファンドのうちの 1 ファンドで、以下「ファンド」という。)の 2022 年 8 月 31 日現在の投資明細表を含む資産・負債計算書、関連する 2022 年 8 月 31 日に終了した年度の損益計算書、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産変動計算書、関連する注記、ならびに 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライト(以下総称して「財務書類」という。)を監査した。私どもの意見では、財務書類は、すべての重要な点において、ファンドの 2022 年 8 月 31 日現在の財政状態、同日に終了した年度の運用成績、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産の変動、および 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライトを、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して適正に表示している。

意見表明の基礎

これらの財務書類は、ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいてこれらの財務書類について意見を表明することである。私どもは、公開企業会計監視委員会(米国) (「PCAOB」)に登録している公認会計士事務所であり、米国連邦証券法ならびに適用される証券取引委員会および PCAOB の規則および規定に準拠して、ファンドに関して独立していることが義務付けられている。

私どもは、PCAOB の基準に準拠して、これらの財務書類の監査を実施した。これらの基準は、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示があるリスクを評価するための手続きの実施、およびそれらのリスクに対応する手続きの実施が含まれていた。かかる手続きには、試査による財務書類の金額および開示事項を裏付ける証拠の検証が含まれていた。私どもの監査はまた、適用された会計原則や経営陣によってなされた重要な見積もりについての検討および財務書類の全般的な表示の評価も含んでいた。私どもの手続きには、カスタディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2022 年 8 月 31 日現在の有価証券の確認が含まれ、ブローカーからの回答を受領しなかった場合には、私どもは他の監査手続きを実施した。私どもは、私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP
ペンシルバニア州フィラデルフィア
2022 年 10 月 20 日

私どもは、1975 年より Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

投資明細表

2022年8月31日現在

当ファンドは、各会計年度の第1四半期と第3四半期については、フォーム N-PORT による報告書の別紙としてポートフォリオにおける保有銘柄の完全な明細書を証券取引委員会 (SEC) に提出している。当ファンドのフォーム N-PORT による報告書は、SEC のウェブサイト www.sec.gov で閲覧することができる。

		クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
米国政府および政府機関債 (99.5%)					
コンベンショナル・モーゲージ債 (99.5%)					
1,2	Freddie Mac Gold Pool	2.000%	1/1/28-12/1/31	5,228	4,828
1,2	Freddie Mac Gold Pool	2.500%	11/1/22-2/1/43	80,352	76,614
1,2	Freddie Mac Gold Pool	3.000%	1/1/26-6/1/49	282,448	267,970
1,2	Freddie Mac Gold Pool	3.500%	9/1/25-2/1/49	256,658	248,876
1,2	Freddie Mac Gold Pool	4.000%	3/1/24-6/1/49	149,419	148,571
1,2	Freddie Mac Gold Pool	4.500%	7/1/23-11/1/48	76,314	77,414
1,2	Freddie Mac Gold Pool	5.000%	4/1/23-11/1/48	24,105	24,958
1,2	Freddie Mac Gold Pool	5.500%	10/1/26-6/1/41	21,781	23,079
1,2	Freddie Mac Gold Pool	6.000%	11/1/28-5/1/40	11,344	12,299
1,2	Freddie Mac Gold Pool	7.000%	7/1/28-12/1/38	106	109
1	Ginnie Mae I Pool	2.500%	6/15/27-6/15/28	169	159
1	Ginnie Mae I Pool	3.000%	1/15/26-3/15/45	13,234	12,397
1	Ginnie Mae I Pool	3.500%	2/15/26-9/15/49	22,514	22,112
1	Ginnie Mae I Pool	4.000%	7/15/24-6/15/49	15,898	16,030
1	Ginnie Mae I Pool	4.500%	8/15/33-7/15/49	21,357	21,950
1	Ginnie Mae I Pool	5.000%	3/15/34-4/15/41	9,087	9,516
1	Ginnie Mae I Pool	6.500%	10/15/28-1/15/39	67	71
1	Ginnie Mae I Pool	7.000%	10/15/27	1	1
1	Ginnie Mae II Pool	1.500%	2/20/51-12/20/51	17,888	14,962
1,3,4	Ginnie Mae II Pool	2.000%	8/20/50-9/15/52	757,174	670,750
1,4	Ginnie Mae II Pool	2.500%	6/20/27-9/15/52	760,722	695,283
1,3	Ginnie Mae II Pool	3.000%	10/20/26-6/20/52	764,895	722,986
1	Ginnie Mae II Pool	3.500%	12/20/25-7/20/52	561,194	546,516
1,4	Ginnie Mae II Pool	4.000%	9/20/25-9/15/52	321,782	320,804
1,4	Ginnie Mae II Pool	4.500%	2/20/39-9/15/52	175,649	178,773
1,4	Ginnie Mae II Pool	5.000%	2/20/39-9/15/52	67,343	69,930
1	Ginnie Mae II Pool	5.500%	2/20/49-7/20/49	497	504
1	Ginnie Mae II Pool	6.500%	10/20/28-9/20/40	359	399
1	Ginnie Mae II Pool	7.000%	4/20/38-11/20/38	32	36
1,2,4	UMBS Pool	1.500%	7/1/35-8/1/51	981,408	833,340
1,2,4	UMBS Pool	2.000%	4/1/23-9/25/52	4,100,209	3,587,572
1,2,4	UMBS Pool	2.500%	3/1/27-9/25/52	2,965,647	2,681,638
1,2,4	UMBS Pool	3.000%	10/1/26-9/25/52	1,877,593	1,759,261
1,2,4	UMBS Pool	3.500%	8/1/25-9/25/52	1,169,259	1,128,801
1,2,4	UMBS Pool	4.000%	4/1/24-9/25/52	836,043	824,555
1,2,4	UMBS Pool	4.500%	6/1/23-9/25/52	437,118	438,909
1,2,4	UMBS Pool	5.000%	8/1/23-9/25/52	197,616	201,958
1,2,4	UMBS Pool	5.500%	2/1/23-9/25/52	54,658	57,311

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
^{1,2} UMBS Pool	6.000%	12/1/25-6/1/41	19,579	21,134
^{1,2} UMBS Pool	7.000%	10/1/33-10/1/37	250	278
				15,722,654
ノン・コンベンショナル・モーゲージ債 (0.0%)				
^{1,2} Fannie Mae Pool	2.308%	7/1/43	235	241
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.290%	1.779%	12/1/41	21	22
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.310%	2.762%	9/1/37	10	10
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.479%	1.849%	3/1/43	93	93
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.552%	3.417%	10/1/37	18	19
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.606%	3.028%	6/1/43	28	29
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.627%	2.127%	3/1/38	3	3
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.670%	3.377%	10/1/42	40	42
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.683%	2.844%	8/1/39	18	18
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.690%	2.259%	10/1/39	8	8
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.690%	3.940%	9/1/42	142	148
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.700%	1.950%	12/1/40	43	43
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.722%	2.529%	5/1/42	12	12
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.764%	2.094%	11/1/39	6	6
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.771%	2.432%	5/1/42	8	8
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.794%	3.359%	3/1/42	16	17
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.797%	2.465%	8/1/42	42	44
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.805%	2.055%	11/1/41	23	24
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.810%	2.060%	10/1/40-12/1/40	3	3
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.813%	2.063%	11/1/41	6	6
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.813%	2.075%	1/1/42	32	32
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.813%	2.207%	3/1/41	27	27
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.815%	2.065%	11/1/40	2	2
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.815%	2.107%	12/1/41	21	21
^{1,2,5} Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR	3.446%	5/1/41	11	12

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
	+ 1.815%			
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.824%	3.618%	9/1/40	31
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.825%	3.314%	2/1/42	27
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.830%	2.308%	4/1/41	17
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.834%	2.153%	2/1/41	1
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.835%	2.107%	1/1/40	1
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.835%	3.210%	5/1/40	1
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.839%	2.089%	12/1/39	34
1,2,5	Fannie Mae Pool, 12M USD LIBOR + 1.914%	3.289%	4/1/37	3
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.640%	1.890%	11/1/43	47
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.660%	1.910%	10/1/37	2
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.695%	2.074%	2/1/37	9
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.745%	1.995%	12/1/40	6
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.846%	2.141%	2/1/42	7
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.880%	3.612%	6/1/40	7
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.880%	3.860%	6/1/41	12
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.891%	3.000%	9/1/40	8
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.899%	2.663%	12/1/39	4
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.900%	4.150%	6/1/40	1
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.910%	2.390%	2/1/41	26
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 1.910%	2.410%	2/1/41	1
1,2,5	Freddie Mac Non Gold Pool, 12M USD LIBOR + 2.085%	2.585%	3/1/38	5
1,5	Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 1.500%	1.625%	7/20/41–8/20/41	35
1,5	Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 1.500%	1.750%	11/20/40–12/20/42	119
1,5	Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 1.500%	2.625%	1/20/41–2/20/41	110
1,5	Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 1.500%	2.875%	4/20/41	2

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
^{1,5} Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 2.000%	2.250%	11/20/40	2	3
^{1,5} Ginnie Mae II Pool, 1YR CMT + 2.000%	3.375%	5/20/41	1	1
				1,408
米国政府および政府機関債総額(取得原価 17,287,509 米ドル)				15,724,062
口数				
短期現物投資(2.4%)				
マネー・マーケット・ファンド(2.4%)				
⁶ Vanguard Market Liquidity Fund (取得原価 380,571 米ドル)	2.284%		3,808,004	380,686
投資総額(101.9%) (取得原価 17,668,080 米ドル)				16,104,748
その他資産および負債—純額(-1.9%)				(301,649)
純資産(100%)				15,803,099

取得原価金額単位:千米ドル

• 財務諸表の注記 A を参照。

- 1 期限前に元本の一部もしくは全部が返済される可能性、または銘柄が償還される可能性があるため、平均満期日または予想満期日は表示されている最終満期日より早い。
- 2 当発行体は、2008 年 9 月に連邦政府の管理下に置かれ、それ以来、当発行体の日々の運営は、連邦住宅金融局が行い、債務超過になることを避けるために必要に応じて、上位優先株式と引き換えに、米国財務省からの資本注入を受けている。
- 3 一定の未決済 TBA 取引の担保として分別管理された有価証券は 4,694,000 米ドルである。
- 4 2022 年 8 月 31 日時点で当ファンドが受渡しを受けていない発行日受渡取引または特約日受渡取引で購入した有価証券を含む。
- 5 変動金利証券:表示されたレートは期末現在有効な利回りである。一定の変動金利証券の利率は、公表された参照金利とスプレッドに基づくのではなく、発行体または代理人によって最新の市場の状況に基づいて決定される。
- 6 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは 7 日間の利回りである。

12M—12 か月物

1YR—1 年物

CMT—米国国債理論利回り

LIBOR—ロンドン銀行間取引金利

UMBS—ユニフォーム・モーゲージ債

USD—米ドル

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

資産・負債計算書

2022年8月31日現在

(単位:千米ドル、ただし口数および1口当たり金額を除く)

金額

資産	
投資有価証券、評価額	
関連会社以外の発行体(取得原価 17,287,509 米ドル)	15,724,062
関連会社発行体(取得原価 380,571 米ドル)	380,686
投資有価証券合計	16,104,748
バンガードへの投資	587
現金	976
差入現金担保-TBA 取引	179
売却投資有価証券未収金	152,309
未収収益	38,591
受益証券発行未収金	5,547
資産合計	16,302,937
負債	
購入投資有価証券未払金	492,407
受益証券買戻未払金	6,571
未払分配金	563
バンガードへの未払金	297
負債合計	499,838
純資産	15,803,099

2022年8月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	17,472,829	2,422,258
分配可能利益(損失)総額	(1,669,730)	(231,475)
純資産	15,803,099	2,190,784
ETF 受益証券—純資産		
発行済み受益証券 303,050,602 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	14,405,327	1,997,010
1口当たり純資産価格—ETF 受益証券	\$47.53	¥6,589
アドミラル受益証券—純資産		
発行済み受益証券 64,226,094 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,218,961	168,985
1口当たり純資産価格—アドミラル受益証券	\$18.98	¥2,631
インスティテューショナル受益証券—純資産		
発行済み受益証券 6,952,774 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	178,811	24,789
1口当たり純資産価格—インスティテューショナル受益証券	\$25.72	¥3,566

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

損益計算書

2022年8月31日に
終了した年度
(千米ドル) (百万円)

	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
利息 ¹	276,146	38,282
収益総額	276,146	38,282
費用		
バンガード・グループ—注記 B		
投資顧問サービス	308	43
マネジメントおよび管理—ETF 受益証券	4,017	557
マネジメントおよび管理—アドミラル受益証券	779	108
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル受益証券	57	8
マーケティングおよび販売—ETF 受益証券	688	95
マーケティングおよび販売—アドミラル受益証券	73	10
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル受益証券	6	1
カストディー報酬	131	18
監査報酬	37	5
受益者報告—ETF 受益証券	736	102
受益者報告—アドミラル受益証券	53	7
受益者報告—インスティテューショナル受益証券	—	—
受託者報酬および費用	6	1
その他費用	14	2
費用総額	6,905	957
間接支払費用	(5)	(1)
費用純額	6,900	957
純投資収益	269,246	37,326
純実現利益(損失)		
売却投資有価証券 ¹	(124,365)	(17,241)
先物契約	320	44
純実現利益(損失)	(124,045)	(17,196)
投資有価証券の未実現評価益(評価損)の変動¹	(1,756,647)	(243,524)
運用による純資産の純増加(減少)額	(1,611,446)	(223,395)

1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)、キャピタルゲイン分配金受取額および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 2,532,000 米ドル、(22,000)米ドル、31,000 米ドルおよび(289,000)米ドルであった。購入および売却は、短期現物投資目的による。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

純資産変動計算書

	2022年8月31日に 終了した年度		2021年8月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	269,246	37,326	161,830	22,434
純実現利益(損失)	(124,045)	(17,196)	(11,804)	(1,636)
未実現評価益(評価損)の変動	(1,756,647)	(243,524)	(200,070)	(27,736)
運用による純資産の純増加(減少)額	(1,611,446)	(223,395)	(50,044)	(6,938)
分配				
ETF 受益証券	(229,467)	(31,811)	(172,665)	(23,937)
アドミラル受益証券	(21,594)	(2,994)	(15,250)	(2,114)
インスティテューショナル受益証券	(2,331)	(323)	(2,046)	(284)
分配総額	(253,392)	(35,128)	(189,961)	(26,334)
資本持分取引				
ETF 受益証券	1,036,092	143,633	3,630,070	503,237
アドミラル受益証券	(37,825)	(5,244)	278,308	38,582
インスティテューショナル受益証券	73,757	10,225	(45,377)	(6,291)
資本持分取引による純増加(減少)額	1,072,024	148,615	3,863,001	535,528
増加(減少)総額	(792,814)	(109,908)	3,622,996	502,256
純資産				
期首	16,595,913	2,300,691	12,972,917	1,798,435
期末	15,803,099	2,190,784	16,595,913	2,300,691

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

財務諸表注記

Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund は、1940 年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、ETF 受益証券、アドミラル受益証券およびインスティテューショナル受益証券の 3 種類のクラスを提供している。それぞれの受益証券クラスの投資者の適格性および最低購入要件は異なっており、異なった種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、Nasdaq に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

パンデミック(例えば、新型コロナウイルス感染症のパンデミック)、自然災害や環境災害、戦争(ロシアのウクライナ侵攻など)、テロ行為、またはその他の事象によって引き起こされる重大な市場の混乱は、各国市場および世界市場や市場の正常運営に悪影響を及ぼす可能性がある。このような混乱はいずれも、当ファンドの投資および当ファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性がある。

- A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社について一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれらの会計方針を継続的に適用している。
1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後 4 時)で評価される。債券および短期現物投資は、直近の買値もしくは(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。いずれの評価方法も独立した価格提供者により提供されている。モーゲージ証券、資産担保証券などの仕組負債証券は、直近の買値を用いて、または発行体、トランシェ、名目スプレッドもしくはオプション調整後スプレッド、加重平均クーポン、加重平均満期日、信用補完、担保等の要素を考慮したマトリクス・システムに基づく、独立した価格提供者により提供される評価を用いて評価される。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価額で評価されている。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定前で有価証券が主に取引されている市場の終了後に生じた事象により価格が影響された有価証券については、受託者の理事会が採択した手続に従って計算された公正価値で評価される。
 2. TBA 取引: TBA 取引とは、将来の期日における決済の特性(額面、クーポン、満期)について合意したモーゲージ証券の売買契約である。モーゲージ証券市場に対するエクスポージャーを削減するため、または特約日受渡取引に基づいて所有するモーゲージ証券を売却するため、当ファンドが TBA 取引の売り手になることがある。TBA 取引の買い手の場合、当ファンドは TBA 取引決済日に購入価格に充当するのに十分な金額の現金または短期投資有価証券を維持する。TBA 取引に伴う主なリスクは、カウンターパーティーが債務を履行できないおそれである。当ファンドは、主にカウンターパーティーの信用分析の実施、複数のカウンターパーティーへの取引の分散、および各カウンターパーティーに対するエクスポージャーの監視を通じて、カウンターパーティー・リスクを軽減している。当ファンドは、特定のカウンターパーティーとマスター有価証券先渡取引契約(MSFTA)を交わし、カウンターパーティーの履行保証として担保の譲渡を要請することがある。デフォルトが発生していない場合、ファンドが差し入れたまたは受け取った担保は、転質、転売または二重担保設定を行うことはできない。MSFTA に基づき、カウンターパーティーのデフォルト(破産を含む)時には、ファンドはそのカウンターパーティーとの TBA 取引を解消し、MSFTA に従って一方の当事者の未払金の純額を決定し、

MSFTA に基づく当ファンドに対する未払金の純額を上限として、保有担保を売却または留保できる。

3. モーゲージ証券のダラーロール取引: 当ファンドはモーゲージ証券のダラーロール取引を行っている。これは、当ファンドがディーラーにモーゲージ証券を売却し、それと同時に所定の価格で将来類似証券を買い戻すことを契約するものである。モーゲージ証券のダラーロール取引で売却した証券の代金は、通常、高格付の短期確定利付証券に投資される。当ファンドは、売却した証券にかかる元利の回収を諦める代わりに、売却代金で稼得した利息と、低い価格で証券を買い戻すことで、これを補う。当ファンドは、TBA 取引に従ってディーラーからモーゲージ証券を購入し、それと同時に所定の価格で将来類似証券を売り戻すことを契約するモーゲージ証券のダラーロール取引も行っている。モーゲージ証券のダラーロール取引で購入した証券は、TBA 取引の売建玉に充当するために使用される。当ファンドは、既に保有しているモーゲージ証券プールで引き続き利息を稼得し、将来証券を売り戻す際に低い価格を受け取る。当ファンドでは、モーゲージ証券のダラーロール取引を売買として会計処理している。そのため、これらの取引によって、当ファンドのポートフォリオ売買回転率が上昇することがある。モーゲージ証券の未決済ダラーロール取引に関連する受取額または支払額は、資産・負債計算書で、それぞれ売却投資有価証券未収金または購入投資有価証券未払金に計上される。
4. 先物契約: 当ファンドは、直接投資の場合よりも効率的で、かつコストが低い場合、先物契約を用いて確定利付資産クラスに投資している。これは、先物の価格が魅力的な場合に価値を高めること、または、金利変動に対する感応度を調節することを目的としている。先物契約の利用に伴う主要なリスクは、ファンドが保有する債券の市場価格の変動と先物契約の価格との間で不完全な相関関係が生じること、および市場の流動性が低くなる可能性である。決済ブローカーの代わりに規制された決済機関をカウンターパーティーとしているため、先物に伴うカウンターパーティー・リスクは緩和される。カウンターパーティー・リスクをさらに緩和するため、ファンドは先物契約を取引所で取引し、決済ブローカーや決済機関の財務体質を監視し、決済ブローカーと決済契約を締結している。決済機関は、当ファンドの履行保証のために当初証拠金を課し、各契約の市場価格の変動を表す変動証拠金を毎日決済することを要求する。未決済契約に対する当初証拠金として差し入れている有価証券は、投資明細表上で注記されている。

先物契約は、日次の決済引値で評価される。契約の想定元本は、資産・負債計算書上に記載されない。契約価値の変動は、契約終了時に先物契約の実現利益(損失)として計上されるまでは、資産・負債計算書上で資産(負債)として計上され、損益計算書上では未実現評価益(評価損)として計上される。

四半期末毎の想定元本の平均によれば、2022年8月31日に終了した年度に、ファンドの先物契約へのロングおよびショート投資は平均して、それぞれ純資産の0%および1%未満であった。2022年8月31日現在、当ファンドには未決済の先物契約はない。

5. 連邦所得税: 当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、実質的にすべての課税所得を分配することを意図している。当ファンドの税務申告書は、申告書提出後、通常3年後の適用される時効の成立まで関連する税務当局による調査を受ける可能性がある。経営陣は、未確定のすべての課税年度の連邦および州の所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。

6. 分配: 受益者に対する分配は、分配落ち日に記録される。分配金額は年度末時点で税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。
7. 借入枠およびファンド間貸付プログラム: 当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が運用する他の特定のファンドは、与信契約に従って貸主シンジケート団が提供する 44 億米ドルの確定借入枠およびバンガードが提供する非約定ベースの借入枠を利用している。いずれの借入枠も毎年更新され得る。各ファンドがこの借入枠を利用して借り入れた場合、自らの借入金に対して返済責任を負う。借入金は一時的または臨時的な目的で使用でき、ファンドの規制上および契約上の借り入れ制限が適用される。確定借入枠に関連して、契約しているファンドには、管理手数料と確定借入枠の未使用部分に対する 0.10%の年間コミットメント・フィーが課金される。これらの手数料は、ファンド受託者の理事会が承認した方法に基づいて、各ファンドに分配され、ファンドの損益計算書の「マネジメントおよび管理」に計上される。いずれかの借入枠に基づく借入金には、実効フェデラル・ファンド・レートに合意されたスプレッドを上乗せした金利、翌日物銀行調達金利に合意されたスプレッドを上乗せした金利、または担保付翌日物調達日次単利に合意されたスプレッドを上乗せしてさらに合意された追加スプレッド加えた金利のいずれか高い金利に基づいた金利が課される。ただし、非約定ベースの借入枠に基づく借入金には、当ファンドとバンガードとの間で合意された代替金利に基づいた金利を課することができる。

SEC からの除外命令に従い、当ファンドは、除外命令の条件の順守を条件として、かつ当ファンドの投資目的および投資方針で許容される範囲内で、登録されたバンガードのオープン・エンド型ファンドが一時的または臨時的な目的で相互に金銭の借入および貸付を行うことを可能にする共同貸付・借入プログラム(以下、「ファンド間貸付プログラム」)に参加することができる。ファンド間の貸付および借入は通常、翌日物であるが、最長で 7 日間を期間とすることができる。貸付金は、同営業日の返済要求が可能である。付される金利は、除外命令の条件および受託者の理事会が採用した内部手続きに従う。受託者の理事会は、ファンド間貸付プログラムの監督責任を負う。

2022 年 8 月 31 日に終了した年度に、当ファンドは借入枠もファンド間貸付プログラムも利用しなかった。

8. その他: 利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fund から受領した利益分配を含み、日次で計上される。負債証券のプレミアムとディスカウントは、個々の証券の残存年数にわたり、利息収益勘定に対してそれぞれ償却もしくは増額の処理を行う。ただし、一定の償還可能負債証券のプレミアムは、最も早い償還可能日までの期間にわたって償却される。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)の決定に用いる原価は、売却した個別有価証券の原価である。

各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。

- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスを FSA における定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課され、通常、月に 2 回決済される。

バンガードからの要請に応じて、当ファンドは純資産の 0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2022 年 8 月 31 日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して 587,000 米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の 0.01%未満および FSA に従って受領したバンガードの資本の 0.23%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。

- C. 当ファンドのカストディアン銀行は、ファンドが無利子のカストディー口座に現金を預け入れている場合、手数料を引き下げること同意した。2022 年 8 月 31 日に終了した年度において、カストディー報酬相殺契約により、当ファンドの費用は 5,000 米ドル(平均純資産に対して 0.01%未満の年率)削減された。

- D. 当ファンドの投資証券の価値を決定する際、様々なインプットを用いる場合がある。こうしたインプットは、財務諸表上の目的から広く 3 つの階層に要約される。有価証券の評価に使用するインプットまたは手法が、必ずしもこれらの証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。

レベル 1—活発な市場での同一の有価証券の取引価格

レベル 2—その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスク等を含む)

レベル 3—重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットを使用して評価される投資証券があれば、投資明細表に記載される。

以下の表は、2022 年 8 月 31 日現在の当ファンドの投資証券の市場価格を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(千米ドル)

	レベル 1	レベル 2	レベル 3	合計
投資証券				
資産				
米国政府および政府機関債	—	15,724,062	—	15,724,062
短期現物投資	380,686	—	—	380,686
合計	380,686	15,724,062	—	16,104,748

- E. 純資産の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。こうした再分類は、純資産にも 1 口当たり純資産価値にも影響は与えない。

分配可能利益(損失)総額の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の一時的差異は、収益、利益または損失の特定項目が財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生し、こうした一時的差異は、将来のある時点で解消される。差異は主として、値洗いによる損失の繰延べおよび未払分配金の算入に関連している。期末現在、分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素の詳細は、以下の表の通りである。

	金額 (千米ドル)
未分配経常利益	30,771
未分配長期利益	—
繰越キャピタルロス	(122,392)
適格年末損失	—
純未実現利益(損失)	(1,577,546)

支払った分配金の税務上の性格は、以下の通りである。

	2022年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)	2021年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)
経常利益*	253,392	187,294
長期キャピタルゲイン	—	2,667
合計	253,392	189,961

* 短期キャピタルゲインを含む。

2022年8月31日現在、投資証券の米国連邦所得税目的の原価に基づいた未実現評価益および評価損の総額は、以下の通りであった。

	金額 (千米ドル)
税務上の原価	17,682,294
未実現評価益総額	4,392
未実現評価損総額	(1,581,938)
純未実現評価益(評価損)	(1,577,546)

- F. 2022年8月31日に終了した年度には、短期現物投資を除き、28,260,464,000米ドルの投資有価証券を購入し、27,744,955,000米ドルの投資有価証券を売却した。

当ファンドは、1940年投資会社法の規則17a-7に準拠して受託者が採用した手続きに従って、他のバンガード・ファンドまたはバンガードもしくはその関連会社が運用する口座との間で有価証券の売買を行った。2022年8月31日に終了した年度のかかる購入および売却はそれぞれ2,562,000米ドルおよび0米ドルであり、上記の投資有価証券の購入および売却は、これらから短期現物投資を除いた金額を含んでいる。

G. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2022年8月31日に 終了した年度		2021年8月31日に 終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
ETF 受益証券				
発行	3,012,787	60,434	4,732,739	87,937
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(1,976,695)	(38,950)	(1,102,669)	(20,550)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	1,036,092	21,484	3,630,070	67,387
アドミラル受益証券				
発行	518,758	25,847	811,357	37,785
現金分配に代えて発行	16,300	816	10,095	470
買戻し	(572,883)	(28,821)	(543,144)	(25,236)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	(37,825)	(2,158)	278,308	13,019
インスティテューショナル受益証券				
発行	95,097	3,492	48,026	1,650
現金分配に代えて発行	2,331	87	1,521	52
買戻し	(23,671)	(853)	(94,924)	(3,272)
純増加(減少)額— インスティテューショナル受益証券	73,757	2,726	(45,377)	(1,570)

2022年8月31日現在、1人の受益者が当ファンドの純資産の40%を所有する名義上もしくは実質的な所有者であった。仮にこの受益者が当ファンドへの投資の買戻しを請求した場合、買戻しの結果、当ファンドの経費率が上昇する、当ファンドで発生する取引コストが増加する、あるいは課税対象のキャピタルゲインの実現をもたらす可能性がある。

H. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2022年8月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。